

2011 年度第 6 回一橋大学政策フォーラム
一橋大学グローバル COE プログラム[日本企業のイノベーション]
持続可能な戦略実行力と情報開示力
ー危機・リスクにいかに向かい合うかー



HITOTSUBASHI
UNIVERSITY

主 催：一橋大学・一橋大学グローバル COE プログラム「日本企業のイノベーション」
日 時：2012年3月9日（金）14：00～17：45（13：30受付開始）
会 場：トラストシティカンファレンス・丸の内 Room 1

【プログラム】

日本企業の企業価値が低迷している。リーマンショック、東日本大震災など日本企業の価値創造の壁となるリスク事象が発生したことに加えて、企業の会計不祥事を契機に、日本企業の価値創造プロセスについて疑義を生じさせるような様々な事件が発生している。

日本企業の価値が低迷している原因として、さまざまな要因がありうるが、その主たる要因の1つは、戦略実行力と情報開示力の不足である。

多くの企業が中期経営計画を立てるなど、戦略策定の取組を実践しているが、必ずしもそれを持続的な価値創造に結びつけることができていないのが現状である。また仮に長期的な価値創造に結びつく投資や活動であっても、社外ステークホルダーにそれを納得いただかなければ、持続的な価値創造のための取組を持続させることは困難である。

政策フォーラムでは、こうした戦略実行力と開示力を高めるための取組や、それを促進させる政策的な取組について検討していきたい。

13:30	受付開始	
14:00-14:05	開会挨拶	大芝 亮 [一橋大学理事・副学長]
14:05-14:50	特別講演	小林 喜光 [株式会社三菱ケミカルホールディングス社長] 『MOS（マネジメントオブサステナビリティ）の提案』
14:50-15:30	基調講演	伊藤 邦雄 [一橋大学大学院商学研究科教授] 『持続可能な戦略実行力と情報開示力』
15:30-15:45	<休憩>	
15:45-17:30	パネルディスカッション	モデレーター：加賀谷 哲之 [一橋大学大学院商学研究科准教授] パネリスト：安藤 聡 [オムロン株式会社 執行役員経営IR室長] 岩崎 亨 [TOTO株式会社 コミュニケーション本部広報部部長] 菅原 正 [日産自動車株式会社グローバル内部監査室主管 (コーポレートリスクマネジメント)] 光定 洋介 [産業能率大学准教授、あすかコーポレートアドバイザー 株式会社ファウンディング・パートナー・エメリタス]
17:30-17:45	閉会挨拶	

お申し込み ※ お申し込みは締め切りました。

お問い合わせ 一橋大学大学院商学研究科 日本企業研究センター

Tel:042-580-9124 E-mail:coeinfo-sympo0309@cm.hit-u.ac.jp